



こんにちは!

# 市議員 井坂博文 です



連絡先/日本共産党北地区委員会：京都市北区紫野雲林院町 78 / 電話 432-3261 / FAX441-4968

## 予算委員会別質疑の中から

### ●行財政局

新年度予算案の投資的経費 870億円について。市役所新庁舎整備など必要な公共事業だが、870億円はこの10年間で最高の額だ。2016年3月の財政中期見通し(計画)で2018年の額は720億円。150億円も齟齬がある。しかも見通しの際には南部クリーンセンターだけだった事業が、その後、市庁舎、美術館、中央市場、芸大移転など膨れ上がっている。

しかも870億円の財源確保に市債(借金)を481億円も使い、この20年間で最高の比率だ。この借金の返済で、社会福祉や市民サービスの予算が減らされている。さらに、今後の計画では堀川通地下バイパス、北陸新幹線、リニア中央新幹線、9号線や1号線バイパスなど大型公共事業の目白押しだ。その財源作りが事務事業の見直しと称して36億円もの予算を減らしている。事業の見直しを求めた。

### ●文化市民局

美術館使用料の値上げ提案に対して撤回を求めた。美術



館副館長は「20%の平均使用料改定で団体の負担が増えるのはその通り」と認めつつも「別館は据え置き、展示方法を工夫すればリーズナブルに

## 新美術家集団の総会、憲法九条学習会

25日の午後から、新美術家集団の定期総会に来賓として招かれた。あいさつでは、美術館ネーミングライツ、野外彫刻モニユメント破壊行為、美術館再整備後の使用料値上げ提案は、公的美術館の役割を放棄するもの。今議会に出されている値上げ中止を求める請願・陳情に応じて全力を尽くす決意を表明した。

挨拶を終えて、立命館大学の末川会館で開かれた、憲法9条改憲NO!3000万人署名をめざす地域学習会に参加。川口真由美さんのエネ

使える」とすりかえ。

他にも、現在8万1000円の使用料がなんと16万円と2倍になるケースもある。これでは一部の富裕者しか使えなくなり、憲法25条にある「文化的な生活を営む権利」に反するものである。副館長は2倍になることを認めたものの「そのような例は28年度でもレアなケースで規模の大きい団体である」と開き直り。20%の値上げも2倍の値上げも団体にすれば負担は大きい。値上げ提案の撤回・中止を強く求めた。

他にも市長に対する総括質疑(3月9日)でも提案と追及に奮闘。



ルギッシュなコンサートに続き、立命館大学の小松浩先生と聞いてがんばる決意が新たになった。

予算委員会の真つただ中、試に息子のロードバイク用の自転車借りて市役所まで自転車通勤。自宅から市役所駐輪場まで約20分、ゼスト御池駐車場使う自動車通勤とほとんど変わらない。普段はバイク通勤なので、交差点での信号、制限速度や交通ルールを守つ

## 自転車通勤にチャレンジ



て走るが、自転車は信号を回避し、一方通行の逆行もできる。風を切って走る感じは最高。はまってしまいそうだ(笑)

## 来年度予算案に反対討論

### 今年度最後の関西広域連合議会

3日、昼から大阪で開かれた関西広域連合議会の定例会に出席。来年度予算案に対する反対討論をおこなった。予算案に反対する理由は、①防災プランを見直すといいながら、若狭湾に集中立地する原発群の同時事故を想定せず、原発再稼働に明確に反対していないこと、②IR(カジノ)を含む総合リゾート施設誘致一辺倒で、国内320万人いるギャンブル依存症対策がおざなりなこと、③環境破壊、自治体

